

平成23年度第8回天童市教育委員会について（報告）
日 時 平成24年 1年19日（木） 午前10時00分
場 所 教育委員会 第一会議室

< 議 事 >

議第23号 天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

< 可決する >

国の地域主権改革による社会教育法の一部改正に伴い、公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を定めるもの。

審議経過

委 員：平成24年4月1日から施行するようになるが、審議会の委員が変わるのか。

事務局：考え方が移行するだけで、委員は変わらない。

委 員：前条例では、定める必要がなかったのか。また、法令審査会ではどのような審査をするのか。

事務局：社会教育法の改正と文部科学省令により、条例で定める必要になった。法令審査会では、字句等の整合性と条例に瑕疵がないかを審査する。

< 協議事項 >

(1) 市長を囲んでの教育懇談会への提案事項について

(平成24年度教育委員会の主な事務事業)

教 育 総 務 課：第一中学校校舎改築事業の推進

第二中・第三中の耐震化及び大規模改造事業の実施

給食センター：児童生徒に対する食育推進体制の充実について

放射能に係る食材検査の実施について

学 校 教 育 課：「すこやかスクールプロジェクト」の推進

外国語活動充実のためのALTの増員について

生 涯 学 習 課：明治大学・天童市連携講座「てんどう笑顔塾」の充実

天童古城発掘調査事業の着手について

委 員：東日本大震災の復興で資材が高騰していると聞いているが、学校建設に影響はないのか。

事務局：公共事業の単価は、歩掛りを用いて行っている。し、単価が変われば見直すことになる。実施設計は現行基準で積算している。

委 員：リニューアル工事期間中、学習に影響が無いか。

事務局：両中学校の校長と工程打合せを行い、放課後、夏休みや土・日曜日に集中して工事することで了解を得ている。また、5億円規模のリニューアル工事を行った最上町立向町小学校を視察し、打ち合わせた工程で実施できると思った。

委 員：すこやかスクールプロジェクトに学校の先生の意見が取り入れられているのか。

事務局：学校巡回を山形大学の三浦先生の指導を受け年2回実施している。困った

ことの相談を早めに行うようにしており、ケース会議やアウトースクールの生徒のケース会議も適宜に実施し、様々なケースに対応できるようになった。

委員：不登校生徒をもっと減らすことができるか。

事務局：今年の42名が限界だと思う。各中学校に各学年3名程度不登校生徒がいるが、先生方の理解ができていて、先生と生徒の関係も良好である。

委員：笑顔塾については、ニーズを掘り起こす覚悟で堅苦しくなく、入りやすい入口とやわらかさが必要と感じている。

委員：思っていたより面白かった。テーマで惹きつけることが出来ればもっと参加できると思う。

事務局：明治大学の講師の力量が素晴らしく、参加している人の口コミが広がり、運動体を止めないようにして行きたい。

委員：学校からの食育の要請は。

事務局：年々増えているが、要請がない学校も数校あります。

委員：学校給食の放射能の検査は。

事務局：給食に使う食材すべてについて、放射性物質濃度の検査を行うことは困難なことから、毎月1回、1週間分の献立をミキシングし専門の検査機関に依頼し、測定結果を公表することで、保護者の不安を軽減し給食の安全性を図りたい。

委員：福島県でコンクリート骨材から放射線が検出された。県・市では対応するマニュアルはないのか。

事務局：一中造成現場の放射線測定をする予定でいる。校舎建設でも各工程の段階を見ながら行っていく。